

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業	財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 1	財務会計上の短縮番号	6535
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育振興の促進
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段・方法 (どのように)	市民が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を推奨する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		1,190	1,170	1,190	1,190	101.7%
主な内訳	報償費	1,190	1,170	1,190	1,190	101.7%
	消耗品費					-
	補助金					-
人件費(人・千円)		0.25 1,950	0.25 1,900	0.25 1,850	0.25 1,900	100.0%
内訳	正職員	0.25 1,950	0.25 1,900	0.25 1,850	0.25 1,900	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	-
	臨時的任用職員		0	0	0	-
支出合計 A		3,140	3,070	3,040	3,090	99.0%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	3,140	3,070	3,040	3,090	99.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
				指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	7
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	7,800	15,000	20,980	21,000	21,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		前年より増加したが、参加者数について、ウェートの多くを10,000人以上が参加し、天候の影響を受けやすい「五月山春のフェスティバル」が占めているため、人数の増減で達成状況が判断できない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	参加者が前年より増加する事業がある一方、減少する事業もあるが、日頃の社会教育活動の成果を発表し、団体活動を周知する機会として有効であるとする。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	社会教育関係団体の報償金削減(一律5%減)並びに新規「伝統芸能振興」の予算措置	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成29年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	一部団体で運営・集客の見直しが見られるものの、前年踏襲の事業が多く、集客や活動周知の課題がある。
	対 策	社会教育関係団体として、市民に貢献できる活動を行うよう各団体で意識していただき、運営や集客の改善に主体的に取り組む必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	限られた予算の中ではあるが、各団体の事業改善への積極性を高めることで、事業の活性化を図りたい。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業		財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	2	財務会計上の短縮番号	6543
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民が快適で有効に活用できるように管理する
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所の修繕、周辺環境の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第5条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		5,979		5,403		4,720		2,183		87.4%
主な内訳	修繕料	5,185		2,167		2,952		1,700		136.2%
	補助金	794		3,236		1,768				54.6%
	除草委託料							483		-
人件費(人・千円)		0.04	251	0.04	304	0.05	370	0.05	380	125.0%
内訳	正職員	0.03	234	0.04	304	0.05	370	0.05	380	125.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.01	17		0		0		0	-
支出合計 A		6,230		5,707		5,090		2,563		89.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	6,230		5,707		5,090		2,563		89.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	施設周辺の環境整備については、池田市公共施設管理公社に補助金を支出し、29年度からは除草作業を委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	施設のファシリティマネジメントを業者委託をすることは可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	サービス向上につながると思うが、委託料が発生するため、現状よりコストアップになる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	箇所	6	4	11	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		予算内の修繕は実施したため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	予算内の修繕は出来たが、施設そのものが老朽化し、その都度不具合箇所を修繕して渡いでいるところ。耐震化を含め、施設全体のリニューアルを行う必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	修繕料の減	
現在抱える課題と対策	課 題	施設の老朽化。未耐震。
	対 策	不具合箇所をその都度修繕するのではなく、耐震化も含め施設全体のリニューアルが必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	施設老朽化の課題はあるが、本市の財政状況を踏まえると、施設全体のリニューアルを実施することは難しい。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	社会教育施設管理工事	財務会計上の事業名	社会教育施設管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 3	財務会計上の短縮番号	6540
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会教育施設を改修工事をする事で、市民が社会教育活動を支障なく行うことができる
事業の対象 (誰を、何を)	社会教育施設
事業の手段・方法 (どのように)	不具合箇所等の改修工事を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第3条、第4条

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	0	7,452	18,090	0	242.8%	
主な内訳	工事請負費	0	7,452	18,090	0	242.8%
						-
人件費(人・千円)	0.00 0	0.05 380	0.05 370	0.05 380	100.0%	
内訳	正職員	0.00 0	0.05 380	0.05 370	0.05 380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0 0		0 0	-
	任期付職員(フルタイム)		0 0		0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0 0		0 0	-
	非常勤職員		0 0		0 0	-
臨時的任用職員	0.00 0		0 0		0 0	-
支出合計 A	0	7,832	18,460	380	235.7%	
財源	国・府支出金			5,437		-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	0	7,832	13,023	380	166.3%	
一般財源比率 C÷A		100.0%	70.5%	100.0%	70.5%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	施設課に設計依頼をし、入札・発注をしている。この業務をアウトソーシング対象になるかは、当課では判断できない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	工事件数	件	0	1	4	0	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	工事の件数イコール成果とは考えらず。予算の関係で工事できない箇所がある。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	予算化している工事は、達成できて当たり前。予算化できなかった工事を予算化できることが大事。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	件数的には増えたが、予算化できなかった工事がある。	
現在抱える課題と対策	課題	施設の耐震化は出来ていない。空調工事が必要な施設もある。
	対策	予算化できるよう協議する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	社会教育の施設は老朽化が著しく、優先順位をつけて改修に当たっているが、緊急の不具合が見つかった場合の対応(特に予算)に苦慮している。また、すべての社会教育施設は耐震未実施のため、耐震化計画は急務である。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	PTA活動促進事業	財務会計上の事業名	PTA活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 4	財務会計上の短縮番号	6570
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市立17学校園のPTA活動を充実させることにより、次世代を担う子どもたちの健全育成と会員活動の活性化を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	PTA会員
事業の手段・方法 (どのように)	PTA協議会が実施する事業(会議、交流会、研修会)に対し、資料の作成や事業運営への助言・補助と大阪府PTA協議会も含めた関係団体との連絡調整などの支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 38 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条、社会教育関係団体補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		126		120		120		120		100.0%
主な内訳	報償費	100		90		90		100		100.0%
	消耗品費	20		20		20		20		100.0%
	補助金	6								-
人件費(人・千円)		0.48	3,744	0.42	3,192	0.42	3,108	0.36	2,736	100.0%
内訳	正職員	0.48	3,744	0.42	3,192	0.42	3,108	0.36	2,736	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,870		3,312		3,228		2,856		97.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,870		3,312		3,228		2,856		97.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	PTAが自主的に活動することであるから

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	スポーツ交流会等行事の開催回数	回	9	14	13	13	13
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	8,017	8,037	8,033	8,040	8,040
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		毎年の行事を通じて、各単位PTAを越えて会員同士の交流が促進されている。28年度は教育フェスタへの出展や、3つの単位PTAで子育てを話し合う「親学習」を実施し、交流を活性化させる場が広がったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	活動指標であるスポーツ交流会等の開催回数については前年並みの実績を維持しており、新たに「教育フェスタ」事業を行ったことで、PTA会員のさらなる連携強化に繋がった。効率性については、今後活動を充実させることを考慮すると、事業費や人件費のさらなるコスト削減は困難である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市PTA活動の充実について一定の成果が得られており、引き続きPTA活動を支援する。	
現在抱える課題と対策	課 題	市PTAでの交流事業は充実しつつあるが、各単位PTA間での情報共有の機会が不足している。
	対 策	各単位PTA間での情報共有の機会を強化することで、各学校園、市PTAの課題解決を図り、さらなる会員活動の活性化を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	PTA活動が充実することで、保護者と学校、地域の連携が強化され、地域全体で子どもを育む環境の発展につながると思料。引き続きPTA活動を支援していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業	財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 5	財務会計上の短縮番号	6580
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	単位婦人会相互の親睦を深め、婦人の地位向上、地域社会の連帯、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市内婦人団体会員、市民
事業の手段・方法 (どのように)	女性の社会参加のための啓発・交流事業の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法第11条

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	30	30	30	30	100.0%	
主な内訳	報償費	30	30	30	100.0%	
					-	
人件費(人・千円)	0.33 1,964	0.15 1,140	0.15 1,110	0.20 1,520	100.0%	
内訳	正職員	0.23 1,794	0.15 1,140	0.15 1,110	0.20 1,520	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.10 170	0	0	0	-	
支出合計 A	1,994	1,170	1,140	1,550	97.4%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他( )				-	
	うち受益者負担 B					
一般財源 C	1,994	1,170	1,140	1,550	97.4%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	団体の自主的な活動の支援であり、アウトソーシングはなじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	2,768	2,813	2,498	2,500	2,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加人数	人	400	400	400	400	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	118	118	106	106	106
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催行事への参加件数	件	21	21	21	21	21
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		婦人会全体の会員数が減少傾向にある中(28年度は前年度まで9単位だった婦人会が8単位に減少)で、勉強会・清掃活動や市主催行事は一定の参加者を維持している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	婦人会全体の参加人数が減少傾向にある中で、一定の参加者を維持している。婦人会会員の交流促進や地域社会への貢献にもつながっており、有意義な事業となっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢化・会員数減少といった婦人会の課題に対応するため、主要事業である勉強会などに加えて、新規会員の参加につながるような新たな事業を検討する必要がある。	
現在抱える課題と対策	課 題	婦人団体の高齢化・会員数の減少
	対 策	婦人団体の新規会員の取り込みを目標に、事業の拡充を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	婦人団体の新規会員取り込みを視野に入れた事業の充実を図るためには、従来の事業(勉強会など)の充実に加えて、新たな事業の検討も必要。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市吹奏楽団育成事業		財務会計上の事業名	市吹奏楽団育成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	6	財務会計上の短縮番号	6590
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	音楽のまちづくりを推進し、市の音楽文化の発展を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・団員
事業の手段・方法 (どのように)	団員の演奏技術向上を図りながら、その成果を年2回の定例的な演奏会、猪名川マラソン大会などの市の行事、福祉施設への慰問コンサートなどで発表する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 37 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法 第10条、11条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		2,153		2,156		2,679		2,700		124.3%
主な内訳	報償金	1,320		1,320		1,320		1,320		100.0%
	印刷製本費	95		103		108		93		104.9%
	会場借り上げ料	497		530		544		543		102.6%
人件費(人・千円)		0.22	1,228	0.16	862	0.16	842	0.30	1,100	100.0%
内訳	正職員	0.14	1,092	0.10	760	0.10	740	0.10	760	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.08	136	0.06	102	0.06	102	0.20	340	100.0%
支出合計 A		3,381		3,018		3,521		3,800		116.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,381		3,018		3,521		3,800		116.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	運営面は団が行なっている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	団の庶務的なこと
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	市費の為、指揮者の謝金、文化会館の支払いなどは市職員が行なっている。それを、団に全額補助金として支出し団に管理させる方法もあるが、支払い金額が多いため、現状が良いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	団員数	人	65	65	65	65	65
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年2回の定期演奏会の入場者数	人	1,300	1,300	1,300.0	1300	1300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出演数	件	6	6	9	8	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		観客数も減ることがなく活動できている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	出演依頼も対応できている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	指導者謝金の値上げ 35,000円/月→50,000円/月	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	練習、2回の定期演奏会は現事業で対応できている。要請があれば可能な範囲で出演する。	
現在抱える課題と対策	課 題	楽器の充実。指揮者の高齢化
	対 策	楽器は出来る限り修繕し、使用する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	引き続き、各方面にも出向いて演奏機会を設け、音楽の活性化に努めたい。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業	財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 8	財務会計上の短縮番号	7050
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	青少年の健全育成を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	野外活動センター
事業の手段・方法 (どのように)	施設の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	教育基本法第12条、社会教育法第3条、第5条、池田市立青少年野外活動センター条例

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	163	167	161	196	96.4%	
主な内訳	通信運搬費	38	42	36	48	85.7%
	手数料				23	-
	シルバーセンター活用事業委託料	125	125	125	125	100.0%
人件費(人・千円)	0.05 268	0.04 186	0.07 233	0.03 228	175.0%	
内訳	正職員	0.03 234	0.02 152	0.02 148	0.03 228	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.02 34	0.02 34	0.05 85	0	250.0%	
支出合計 A	431	353	394	424	111.6%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	431	353	394	424	111.6%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	除草作業は26年度よりシルバー人材センターに委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員が受付、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すとと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	0	0	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				現在は使用していないが、今後の活用は不明で判断できない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となったか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	改修して、再度供用するという改善の方法もあるが、ニーズがなく、供用停止が妥当と考える。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 22 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	一般供用の停止の継続	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	29年度は利用に伴う予算化をしていないため、休止のまま。	
現在抱える課題とその対策	課 題	廃止または、利用の方向性。
	対 策	将来的に廃止又は活用の方性を考える必要がある。周辺の住宅化で宿泊は難しいと考える。日帰りの施設として存続するなら、橋・接続道路、広場、設備の修繕が必要と考える。周辺には箕面市、豊中市、川西市のキャンプ場がありニーズは低いと思う。また、最近ではキャンプ場に関する問合せもない。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	出来るだけ維持費をおさえ、管理に努めたい。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	くれば音楽堂管理事業	財務会計上の事業名	くれば音楽堂管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031 12	財務会計上の短縮番号	7310
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	音楽施設を提供し、市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。
事業の対象(誰を、何を)	市民・利用者、くれば音楽堂
事業の手段・方法(どのように)	施設の管理及び、音楽をはじめ各種文化事業、集会、講演会等、市民へ様々な活動の場を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立くれば音楽堂条例

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		3,425		2,758		2,899		3,585		105.1%
主な内訳	光熱水費	2,058		1,661		1,763		2,258		106.1%
	設備保守点検委託料	254		253		255		267		100.8%
	シルバーC活用事業委託料	601		480		520		689		108.3%
人件費(人・千円)		0.51	1,050	0.51	1,044	0.56	1,408	0.49	1,364	109.8%
内訳	正職員	0.03	234	0.03	228	0.08	592	0.09	684	266.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.48	816	0.48	816	0.48	816	0.40	680	100.0%
支出合計 A		4,475		3,802		4,307		4,949		113.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,475		3,802		4,307		4,949		113.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	利用者の減が考えられることから、料金アップは考えていない								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	清掃・本番中の管理はシルバーに委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	貸館事務・建物の維持管理。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	職員が受付、シルバーの手配、維持管理をしている。任せることにより、職務の負担軽減にはなるが、コストは増すと思われる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	24,878	24,169	24,889	25,000	25,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	件	478	462	444	500	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者は固定化し、利用数も一定になっている。利用者からのクレーム等はなく、満足できる施設提供が行なっている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	他の業務もある中、アルバイト・シルバーの協力を得て維持管理はできている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者に快く利用していただけるように維持管理に務める。	
現在抱える課題と対策	課 題	未耐震化。
	対 策	財政部局と協議し、耐震化に取り組み
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	耐震化が課題である。	



事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	中央公民館管理・運営事業		財務会計上の事業名	中央公民館管理/運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	13	財務会計上の短縮番号	6710・6715
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の幅広い要望に対応するための適正かつ有効な管理・運営
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	維持管理経費の節減に努める。 運営に必要な消耗品の整備、施設の利用について広報誌やHPによる効果的なPR
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 33 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会教育法、公民館条例、公民館条例施行規則

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (予算)	H28/H27
事業費(千円)		10,092	12,558	12,139	15,784	96.7%
主な内訳	光熱水費	3,217	3,268	3,102	4,512	94.9%
	清掃委託料	2,528	2,629	2,719	4,275	103.4%
	警備委託料	1,704	1,704	1,704	2,358	100.0%
人件費(人・千円)		2.80 16,000	2.90 14,900	2.90 13,860	3.00 16,900	100.0%
内訳	正職員	1.50 11,700	1.40 10,640	1.40 10,360	2.00 15,200	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.10 3,960	0.90 3,240	0.50 1,800	0	55.6%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.20 340	0.60 1,020	1.00 1,700	1.00 1,700	166.7%	
支出合計 A		26,092	27,458	25,999	32,684	94.7%
財源	国・府支出金	0	0			-
	地方債	0	0			-
	その他( )	9,973	12,114	12,139	12,336	100.2%
	うち受益者負担 B	9,112	11,249	11,176	11,616	99.4%
	一般財源 C	16,119	15,344	13,860	20,348	90.3%
一般財源比率 C÷A		61.8%	55.9%	53.3%	62.3%	95.4%
受益者負担率 B÷A		34.9%	41.0%	43.0%	35.5%	104.9%
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 26 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		新築に伴い、料金設定を変更し、半額減免措置を設定。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	清掃・警備・設備保守点検・夜間管理事務については委託済み
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	既に導入済の委託業務に加え、照明器具をリース契約にすることは可能
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	照明をLEDに切り替えることによりコスト削減ができる可能性がある。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度 (実績)	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (予定)	目標値 (H30)
				指 標 値	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施計画上の年間施設利用者数 (24.12～26.3建替工事)	人	111,851
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	部屋利用者数	人	55,203	67,569	77,470	77,500	
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	1,475	1,807	2,205	1,500	1,500
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	光熱水費	千円	3,217	3,268	3,102	4,512	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕料	千円	154	1,137	755	350	
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者数、利用件数とも増加しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	成果目標である利用者数、利用件数が増加しているため、一定の成果を得られている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	新築に伴い一部にLED照明を設置するとともに、間引き照明を実施。料金設定を変更し、半額減免措置を設定。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	照明のLED化に向けて検討していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	公民館は社会教育情報の発信拠点と位置付けられており、市民に広く情報を提供できるコーナーの設置が必要。
	対 策	「生涯学習情報コーナー」設置に向け、「夏休みイベント情報コーナー」をギャラリーにて開催し、規模・設置方法を検討の上、29年度中に2階ロビーにおいて「生涯学習情報コーナー」を設置。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	課題について検討し、経費節減と市民満足度の向上に向けて努力し、今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	文化教養講座事業		財務会計上の事業名	文化教養講座事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	14	財務会計上の短縮番号	6730
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の多様化、高度化する学習ニーズに対応し、市民一人ひとりの生涯学習の充実を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	成人、高齢者、家庭教育、親と子供を対象とした文化教養講座を実施する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		195		551		527		583		95.6%
主な 内訳	報償金	187		544		518		569		95.2%
	消耗品費	5		3		5		5		166.7%
	通信運搬費	4		4		4		4		100.0%
人件費(人・千円)		1.70	7,040	1.90	7,720	1.90	7,600	1.90	8,540	100.0%
内 訳	正職員	0.40	3,120	0.60	4,560	0.70	5,180	0.90	6,840	116.7%
	再任用短時間勤務職員	0.90	3,240	0.50	1,800	0.20	720		0	40.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.40	680	0.80	1,360	1.00	1,700	1.00	1,700	125.0%
支出合計 A		7,235		8,271		8,127		9,123		98.3%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	195								-
	うち受益者負担 B	195								-
	一般財源 C	7,040		8,271		8,127		9,123		98.3%
一般財源比率 C÷A		97.3%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A		2.7%								-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		長期講座は受講料を徴収。長期講座・短期講座とも教材費実費負担。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市が執行すべき社会教育事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座実施回数	回	38	110	112	115	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公民館主催講座受講者数	人	655	1,449	1,753	1,800	1,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				実施回数、受講者数ともに増加しているため。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	実施回数、受講者数ともに増加しているため、一定の成果を得られている。社会教育施設や大学との連携講座を新たに実施するとともに、講座に関連した展示会を独自に企画・開催した。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	旧公民館のクラブ講座を登録グループに発展させ、自主活動グループとした。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	夏休みの子ども向け講座数を増やし充実させるとともに、家族が同伴・見学できる機会も提供する。	
現在抱える課題と対策	課 題	参加者数の増だけでなく、参加者の年齢層の中を広げることが必要。
	対 策	若い世代のニーズに対応した講座を開催するとともに、PR方法についても検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	実施回数・受講者数ともに増加していることから、市民ニーズに対応した生涯学習講座の充実に努め、今後も事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子	
(※)第2期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業		財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	15	財務会計上の短縮番号	6745	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の交流、文化意識の高揚 若年層の投句者の増加および作品内容の向上
事業の対象 (誰を、何を)	市民及び近隣市町の俳句・短歌愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市民俳句・短歌大会の開催 チラシ、広報誌、HPによるPRおよび各学校への参加案内
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続昭和 31 年度～ <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		32		32		33		31		103.1%
主な内訳	報償金	15		15		15		15		100.0%
	賞賜金	11		11		11		9		100.0%
	通信運搬費	6		6		7		7		116.7%
人件費(人・千円)		0.50	3,060	0.40	2,640	0.40	2,010	0.30	1,690	100.0%
内訳	正職員	0.30	2,340	0.30	2,280	0.20	1,480	0.20	1,520	66.7%
	再任用短時間勤務職員	0.20	720	0.10	360	0.10	360		0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.00	0	0.00	0	0.10	170	0.10	170	-
支出合計 A		3,092		2,672		2,043		1,721		76.5%
財源	国・府支出金	0								-
	地方債	0								-
	その他( )	32								-
	うち受益者負担 B	32								-
	一般財源 C	3,060		2,672		2,043		1,721		76.5%
一般財源比率 C÷A		99.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A		1.0%								-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	俳句大会の開催業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	事務の簡略化は可能であるが、現状よりコストがかかるため委託の費用対効果は薄いと考える。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	俳句大会開催案内チラシ作成	部	1200	1,200	1,200	1,200	1,200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	俳句大会参加者	人	1,937	1,858	1,308	1,000	1,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	短歌大会開催案内チラシ作成	部	500	500	500	500	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	短歌大会参加者	人	21	22	22	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		短歌大会の参加者数は横ばいで、俳句大会の参加者数は減少しているものの、目標値に達しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	俳句大会のジュニアの部は、29年度廃止に向け28年度は対象者を市内在住・通学者に限定したため、参加者数は減少したが、市内の小・中学生の入選句が増えることにより、小・中学生の句集への掲載数と表彰式への出席者が増加し、俳句づくりの楽しさを伝える機会が増えたとともに、事務の効率化が図られた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	俳句大会ジュニアの部の対象者を、市内在住・通学者に限定	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	俳句大会ジュニアの部を廃止する。高校生は、一般の部へと移行させ、小・中学生は代替措置として、夏休みに俳句教室「俳句で遊ぼう」を開催する。	
現在抱える課題と対策	課 題	短歌大会は参加人数が毎年横ばいである。
	対 策	29年度が第60回の記念の年であることをアピールできるような、短歌大会のPRの方法を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	成果目標に達しているほか、俳句大会については改善を行っていることから、今後も事業を続けていく。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 中央公民館		担当課長名	榮口 順子
(※)第2期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)		財務会計上の事業名	美術展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	16	財務会計上の短縮番号	6470
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の創作活動の向上や文化意識の醸成を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民および近隣市町の美術愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	市の文化振興を担う、いけだ市民文化振興財団に事業委託する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		2,450		2,450		2,529		2,520		103.2%
主な内訳	行事委託料	2,450		2,450		2,450		2,450		100.0%
	印刷製本費					79		0		-
	通信運搬費							70		-
人件費(人・千円)		1.80	8,240	1.80	8,140	1.80	7,430	1.80	8,370	100.0%
内訳	正職員	0.60	4,680	0.70	5,320	0.70	5,180	0.90	6,840	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.80	2,880	0.50	1,800	0.20	720		0	40.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.40	680	0.60	1,020	0.90	1,530	0.90	1,530	150.0%
支出合計 A		10,690		10,590		9,959		10,890		94.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	2,450		2,376		2,475		2,450		104.2%
	うち受益者負担 B	2,450		246		255		230		103.7%
	一般財源 C	8,240		8,214		7,484		8,440		91.1%
一般財源比率 C÷A		77.1%		77.6%		75.1%		77.5%		96.9%
受益者負担率 B÷A		22.9%		2.3%		2.6%		2.1%		110.2%
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		出品料 1人1部門につき 1,000円								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	一般財団法人いけだ市民文化振興財団に業務委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	美術展開催業務を全面委託
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	3,000	3,000	3,000	3,000	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	枚	200	200	200	200	—
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	292	246	255	230	230
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	3,321	2,652	2,285	2,500	2,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		入場者数は悪天候のため目標値に達しなかったが、出品者数は増加したため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)		28年度は、7日間の会期中4日間大雨洪水警報が発令されるなど、悪天候のため入場者数が減少したと考えられるが、出品者数については増加している。また、一部の部門ではあるが、審査員による出品者対象の講座を開催することにより、作品の質の向上が図られた。						

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	開催時期を4月から9月に変更、開催箇所を3箇所から1箇所に変更	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成29年度も文化振興基金からの繰り入れて、いけだ市民文化振興財団に業務の一部を委託し、昨年度と同時期に継続して開催する。	
現在抱える課題とその対策	課題	作品の保管スペースの都合上、これまでは会期前に選外作品を返却していたが、会期中の返却を希望する声が多かった。
	対策	保管スペースを工夫し、会期中の選外作品返却・選外講習会の開催により、選外の人が美術展を観覧し、作品の質の向上をさせる機会を提供するとともに、美術展入場者数の増を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成21年の第50回池田市美術展では、「市政70周年・50回記念特別賞(副賞10万円、1名)」及び「記念奨励賞(副賞3万円、4名)」を設けた。平成31年の第60回美術展が市政80周年に当たることから、同様の特別賞の創設や予算措置等、美術展の開催方法について検討する必要がある。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 図書館		担当課長名	南 多津子	
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	図書館管理事業 / 運営事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	管理 6780 運営 6785	
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち			
	節	第3節社会教育の振興			
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書の機会づくり
事業の対象 (誰を、何を)	市民、市内通勤・通学者、豊能地区広域利用者、川西市広域利用者
事業の手段・方法 (どのように)	資料(図書、雑誌、視聴覚資料)の貸出、レファレンス、障がい者サービス、各種行事
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条、池田市立図書館条例

2 事業費等

区 分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		43,674		49,391		50,467		46,840		102.2%
主な内訳	図書費	14,988		15,000		15,000		15,000		100.0%
	設備保守点検委託料	3,799		4,244		4,211		4,219		99.2%
	機器借上料	6,851		6,878		7,062		6,978		102.7%
人件費(人・千円)		26.85	96,502	28.48	106,674	27.48	100,516	27.84	106,328	96.5%
内訳	正職員	4.07	31,746	4.62	35,112	4.00	29,600	4.00	30,400	86.6%
	再任用短時間勤務職員	2.90	10,440	4.00	14,400	4.00	14,400	4.00	15,200	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	17.10	49,590	18.00	54,000	18.00	54,000	18.00	57,600	100.0%
	非常勤職員	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
	臨時的任用職員	2.78	4,726	1.86	3,162	1.48	2,516	1.84	3,128	79.6%
支出合計 A		140,176		156,065		150,983		153,168		96.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )	659		656		652		638		99.4%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	139,517		155,409		150,331		152,530		96.7%
一般財源比率 C÷A		99.5%		99.6%		99.6%		99.6%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館の無料原則)による								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	移動図書館車運行委託、清掃委託、警備委託、設備保守点検委託等、専門知識及び技術を要する業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	運営形態について、民間活力導入によるメリット、デメリットや多様な雇用形態による人件費の削減等も含め検討する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書数	冊	325,256	334,550	342,457	347,000	350,000
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	502,552	537,047	538,772	542,000	545,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	レファレンス件数	件	415	347	404	425	450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	275,646	303,651	310,053	310,100	304,500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				駅前的好立地により、中央公民館併設図書コーナーの利用が順調に増加し、貸出冊数、来館者数ともに前年度を上回った。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)				図書コーナーの順調な利用増や、多彩なイベント活動等により目標値は増加している。また、利用者のレファレンス件数については、情報取得支援の充実を目標に取り組んだ結果、一定の成果が得られたと考える。				

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成28年度より川西市との相互利用を本格実施。北摂地区7市3町広域利用については、図書館事業連絡会議を開催し、平成29年7月実施に向けて協定締結や広報等のスケジュール調整を行った。
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成29年4月に北摂地区7市3町による公立図書館広域利用に関する協定を締結し、同年7月1日より実施する。
現在抱える課題とその対策	課 題	移動図書館車の老朽化と、利用が減少している移動図書館運用に係る経費の削減
	対 策	一案として移動図書館廃止の検討が必要。ただしその場合には、図書館サービスが行き届かない地域への代替サービスも同時に検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		現状を維持しつつ、石橋プラザ、図書コーナーと連携を図りながら、地域住民に役立つ情報拠点として、魅力的な行事開催や情報発信に、さらに取り組み必要がある。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 石橋プラザ		担当課長名	杉本 晴美
(※)第2期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業		財務会計上の事業名	石橋プラザ管理運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5031	17	財務会計上の短縮番号	6790/6795
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目1生涯学習の推進と環境整備		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	利用者への情報や学習機会の提供及び図書館環境づくり
事業の対象(誰を、何を)	市民、市内在学・在勤者、一部隣接市民、豊能地区広域利用者、川西市相互利用者
事業の手段・方法(どのように)	図書館の貸出、レファレンス、行事及び展示活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	図書館法第3条/池田市立図書館条例

2 事業費等

区分		26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	H28/H27
事業費(千円)		32,656	33,248	32,923	32,509	99.0%
主な内訳	図書費	4,000	4,000	4,000	4,000	100.0%
	建物借上料	19,047	18,447	18,087	17,127	98.0%
	清掃委託料	1,685	2,135	2,171	2,178	101.7%
人件費(人・千円)		5.99 24,708	8.23 30,652	7.53 25,594	9.46 34,017	91.5%
内訳	正職員	1.50 11,700	1.50 11,400	0.80 5,920	0.95 7,220	53.3%
	再任用短時間勤務職員	0.35 1,260	0.55 1,980	0.57 2,052	1.80 6,840	103.6%
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	3.92 11,368	5.20 15,600	5.50 16,500	5.70 18,240	105.8%
	非常勤職員		0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.22 380	0.98 1,672	0.66 1,122	1.01 1,717	67.3%
支出合計 A		57,364	63,900	58,517	66,526	91.6%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他(雑入)	45	52	52	35	100.0%
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	57,319	63,848	58,465	66,491	91.6%
一般財源比率 C÷A		99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		図書館法第17条「入館料等」(図書館無料の原則)による。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	清掃委託、警備委託、設備保守点検業務委託、シルバーセンター活用事業委託、蔵書登録委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	図書館業務全般
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	運営形態については、民間活力導入のメリット・デメリットや多様な雇用形態による人件費の経費削減等も含め検討する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(予定)	目標値(H30)	
				指	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	42,222	42,102
標	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	186,227	187,078	179,726	180,000	195,000
	値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	来館者数	人	125,019	138,991	139,299	135,000	136,000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	699	1,614	1,283	1,300	1,500
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		貸出については広域利用や本館・図書コーナー利用による分散化が見られるが、来館者については順調に増加している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		開館日数の増加後、来館者は順調に増加しているが、貸出冊数が減少しているため、行事や展示の充実、ブックリストの作成を行うなど貸出増にむけて改善の余地があると考える。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	休館日を毎週水曜日・第1金曜日・第3火曜日から第1水曜日の月1回とし、開館日数の増加を図った。	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度に開館日の拡大を行い定着してきたところなので、現状維持で様子を見る。	
現在抱える課題と対策	課題	経費の削減
	対策	自動貸出機の導入等IT化によるカウンター業務の効率化及び建物借上料の減額交渉
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	現状を維持しつつ、本館、図書コーナー、他施設や地域との連携を図りながら、石橋地域の図書館として更なる充実を図るとともに、移転に備えて計画的に準備を行う必要がある。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 教育部生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市民スポーツ振興事業		財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第3節社会教育の振興		
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	スポーツの振興を通して「スポーツのまち池田」の推進を図ると共にジュニア世代のスポーツ活動の推進、指導者の育成・資質の向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	各種スポーツ大会等の事業に対して補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,950		1,750		1,850		1,850		105.7%
主な内訳	補助金	1,950		1,750		1,850		1,850		105.7%
										-
人件費(人・千円)		0.09	702	0.19	1,044	0.19	950	0.28	1,082	100.0%
内訳	正職員	0.09	702	0.09	684	0.07	518	0.06	456	77.8%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.12	432	0.12	456	120.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		2,652		2,794		2,800		2,932		100.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,652		2,794		2,800		2,932		100.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	大会等	39	38	38	38	38
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加延べ人数	人	32,614	33,247	32,315	33,000	33,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		市民の体育、スポーツの振興の中核である市民スポーツ振興協議会の活動を支援することは、市民の健全な心身の発達と明るい健康づくりとまちづくりに必要である						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	教育委員会との共催事業として池田市体育連盟等体育団体が主体となっており、有効的かつ効果的に大会の実施等を行っているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	スポーツ振興基金を創設し、スポーツフェスタやパラスポーツなど新たな取組をおこなっている。	
現在抱える課題と対策	課 題	体育連盟傘下の団体の意識改革、特に体育連盟としてのまとまりに欠けているように思われる。
	対 策	ジュニア世代の育成を視野に入れた団体活性化も必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も、引き続き市民スポーツ振興協議会の活動を支援し、スポーツを通して市民の健全な心身の発達と明るい健康づくり等を継続する。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 1	財務会計上の短縮番号	7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、スポーツ人口を拡大を図ることにより、本市のスポーツの振興の礎とする
事業の対象 (誰を、何を)	市民(青少年)及び指導者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟が実施するスポーツ人口の拡大を目指すジュニアスポーツの育成事業に対して支援する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		50		50		50		50		100.0%
主な内訳	補助金	50		50		50		50		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.23	1,794	0.15	740	0.15	730	0.24	854	100.0%
内訳	正職員	0.23	1,794	0.05	380	0.05	370	0.04	304	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		1,844		790		780		904		98.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,844		790		780		904		98.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人	179	158	120	150	150
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	講演会開催回数	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	講演会参加者数	人	95	100	120	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		24年・25年度に指導者育成のために研修を行い、ジュニアスポーツをクラブ組織化し、団体生活及び身体の鍛錬と技術の向上に努めているところ。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	環境整備や講習会などは池田市体育連盟に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	スポーツ人口の拡大のため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	子どものおかれた環境や社会問題等の状況を踏まえ、そこから導き出される課題に応える指導者育成が必要。
	対 策	指導者育成を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指導者育成のため、2年間研修を行い、育成強化を図った。また、26、27年度は、プロスポーツ選手(OB)より指導方法などを習得。今後は、指導者の高齢化が懸念される。	



事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	池田・猪名川マラソン大会開催事業	財務会計上の事業名	市民スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032	1	財務会計上の短縮番号 7265
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田市のスポーツイベントとして、誰もが完走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り実施
事業の対象 (誰を、何を)	市民スポーツ振興協議会
事業の手段・方法 (どのように)	池田市体育連盟を中心に、他のスポーツ関係団体と組織した実行委員会に補助金を交付。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	補助金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.24	1,872	0.30	1,880	0.29	1,766	0.30	1,900	96.7%
内訳	正職員	0.24	1,872	0.20	1,520	0.19	1,406	0.20	1,520	95.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,972		1,980		1,866		2,000		94.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,972		1,980		1,866		2,000		94.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金を交付する事業のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目	種目	25	25	26	26	26
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人	1,461	1,427	1,271	1,400	1,400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		募集人員の1,200人を超えるようになり順調に定着した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		池田猪名川マラソン大会実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から市民スポーツ振興事業に統合し、行事報償金から補助金へ。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	池田市のスポーツイベントとして継続	
現在抱える課題と対策	課 題	参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考えるが、参加者の安全管理については今以上の対策が必要である。
	対 策	消防、警察との連携
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	参加者は、定員を超える申込みがあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業	財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 2	財務会計上の短縮番号	7235
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着
事業の対象 (誰を、何を)	市民(小学校区住民)
事業の手段・方法 (どのように)	旧小学校区(11校区)でスポーツレクリエーション大会を開催。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,413		1,040		1,040		430		100.0%
主な内訳	報償金	330		430		430		430		100.0%
	器具費	1,080		610		610				100.0%
人件費(人・千円)		0.10	780	0.18	968	0.15	730	0.25	930	83.3%
内訳	正職員	0.10	780	0.08	608	0.05	370	0.05	380	62.5%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		2,193		2,008		1,770		1,360		88.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,193		2,008		1,770		1,360		88.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	地域スポーツの振興については、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担っている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	21	19	18	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	845	761	885	800	800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	市民の健康づくりとコミュニティづくりを推進するため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	PRに努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、住民の健康づくりを図り、校区ごとにスポーツ推進委員や学校開放運営委員会、スポーツ振興会が担い、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開しているため、今後も継続が必要。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業	財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 4	財務会計上の短縮番号	7225
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民(障がいのある子どもたち)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 55 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		100		100.0%
主な内訳	報償金	100		100		100		100		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.12	512	0.09	495	0.18	605	75.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.02	152	0.05	370	0.04	304	250.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.03	108	0.03	114	30.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.01	17	0.11	187	-
支出合計 A		880		612		595		705		97.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	880		612		595		705		97.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	18	18	19	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	636	708	1,083	700	700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		スポーツ教室は障がいのある子どもたちを対象としており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとしているため、目標値達成を目的としていない。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		教室の運営については、すでに団体の自主活動に委ねている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児(者)を対象にスポーツ活動の機会を提供するため継続	
現在抱える課題と対策	課 題	気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域コミュニティの活性化と住民の健康づくりを図る。
	対 策	障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRしていく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を実施している関係部署との連携や障がいをもつ子ども・親が参加できるようにPRが必要。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業	財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 5	財務会計上の短縮番号	7260
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民・卓球愛好家
事業の手段・方法 (どのように)	卓球のまち池田推進委員会に委託し、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)

2 事業費等

区分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	100.0%	
主な内訳	行事委託料	1,000	1,000	1,000	1,000	100.0%
						-
人件費(人・千円)	0.13 1,014	0.18 1,168	0.24 1,586	0.24 1,634	133.3%	
内訳	正職員	0.13 1,014	0.13 988	0.19 1,406	0.19 1,444	146.2%
	再任用短時間勤務職員	0 0.05	180	0.05 180	0.05 190	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	2,014	2,168	2,586	2,634	119.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	2,014	2,168	2,586	2,634	119.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	3	3	3	3	3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	555	637	602	700	700
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	卓球のまちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進が図れているため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツとして継続	
現在抱える課題と対策	課 題	池田市の子どもから高齢者までが、身近に卓球に触れる機会をふやす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていく必要がある。
	対 策	地域での卓球講習会の回数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域での卓球講習会の回数を増やし、池田市の子どもから高齢者までが、身近に卓球に触れる機会を増やす事業で、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして継続する必要がある。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業	財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5032 7	財務会計上の短縮番号	7205
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第3節社会教育の振興	
	項目	項目2スポーツ・レクリエーション活動の推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに務める。
事業の対象 (誰を、何を)	地域住民
事業の手段・方法 (どのように)	学校教育上支障のない範囲で地域住民に学校教育施設(市立小学校の体育施設)を開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 53 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)、社会教育法第44条(学校施設の利用)

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,382		1,311		1,311		1,391		100.0%
主な内訳	報償金	1,284		1,200		1,200		1,280		100.0%
	保険料	98		111		111		111		100.0%
人件費(人・千円)		0.13	1,014	0.18	968	0.14	656	0.24	854	77.8%
内訳	正職員	0.13	1,014	0.08	608	0.04	296	0.04	304	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		2,396		2,279		1,967		2,245		86.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,396		2,279		1,967		2,245		86.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開放可能回(60回を100%とする)	%	97	91	91	91	91
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ参加人数	人	31,882	34,636	40,975	35,000	35,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことができる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			学校開放事業を各校区の開放運営委員会に委ねることで、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりができる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	新たに中学校開放を実施	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。	